

## 令和6年度の重点課題

○県・全国平均を大きく下回る項目が多く、昨年懸念されている児童の運動機会減少に伴う体力の低下が著しい。  
 ○男女とも、「上体起こし」が県平均値かつ全国平均値より低い学年が多い。  
 ○「50m走」は、全学年県平均を下回った昨年度に比べると、3区分が県平均を上回ることができた。しかし、依然として殆どの学年・区分が県平均を下回っている。  
 ○男子は、「上体起こし」「50m走」「立ち幅とび」「ボール投げ」が県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。  
 ○女子は、「上体起こし」「シャトルラン」「反復横跳び」「50m走」「立ち幅跳び」「ボール投げ」が県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。

## 上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○風早プライドにおける児童の外遊びの奨励  
 ○児童会による「外遊びキャンペーン」の実施  
 ○体育朝会における、体づくり運動や縄跳びの継続実施  
 ○体育科授業前の縄跳びと体づくり運動の実施

## 令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

| 男子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 | 女子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 20.89 | 16.50 | 31.00 | 36.70 | 48.67     | 9.17 | 140.60 | 24.00 | 52.33 | 第5学年 | 20.38 | 16.54 | 40.85 | 36.62 | 36.00     | 9.83 | 126.08 | 14.00 | 53.54 |

県平均値かつ全国平均値未満

## 令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

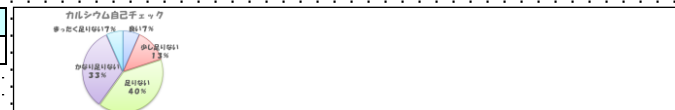
| 男子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 | 女子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 20.89 | 16.50 | 31.00 | 36.70 | 48.67     | 9.17 | 140.60 | 24.00 | 52.33 | 第5学年 | 20.38 | 16.54 | 40.85 | 36.62 | 36.00     | 9.83 | 126.08 | 14.00 | 53.54 |

県平均値かつ全国平均値未満

## 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

| 男子   | 好き    | やや好き  | やや嫌い  | 嫌い   | 女子   | 好き    | やや好き  | やや嫌い  | 嫌い   |
|------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|------|
| 第5学年 | 77.78 | 11.11 | 11.11 | 0.00 | 第5学年 | 46.15 | 38.46 | 15.38 | 0.00 |

## 学校独自の意識調査



## 重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

## 体育の授業で行う取組内容

○走力を高めるために、体育の授業で、ラダー運動を準備運動として継続的に取り入れる。基礎→応用→反応と段階的にレベルを上げ、すばやく動作を繰り返す能力の育成につながる内容へ発展させる。

○陸上競技選手をゲストティーチャーに迎え、専門的な体の動かし方を学ばせる。

## 体育の授業以外で行う取組内容

○週1回、ロング昼休憩を実施するとともに、学級遊びを奨励し、全児童が外で体を動かす機会をつくる。

○大休憩の始めに、放送によるジャンプ運動を取り入れ、地面を蹴る力の向上に継続的に取り組む。

## 重点課題

## 情意面での課題

○運動好きと答えた女子児童が、50%を下回り、男女で運動に対する意識の差が見られる。また、運動好きが嫌いかは、家庭も大きく影響していると考えられ、二極化が顕著に見られる。

○健康の維持・増進に対する意識が低く、食事面・運動面・日々の生活面で工夫した取組をしている児童が少ない。

## 体力面での課題

○「ボール投げ」では、男女合わせて7学年が県平均を上回っており、昨年度よりも記録が向上した。しかし、「50m走」では9区分、「20mシャトルラン」では10区分が県平均を下回り、持久的な動きや走力に課題が顕著に見られた。

## 令和8年度の重点目標値

○立ち幅跳びの自己記録更新を目指し、日々努力する児童の割合と記録を更新した児童の割合を増やす。  
 ○食育を推進し、食と健康・体力増進の理解を高める。